News Letter

自治医科大学附属病院 卒後臨床研修センター

2 月

令

和 2

春の訪れが待ち遠しいですね。皆様おかわりなくお過ごしでしょうか。さっそく Newsletter 第24回配信です! どうぞお楽しみください。

<診療科紹介 集中治療部>

学生の皆さんこんにちは、自治医科大学附属病院 集中治療部です。

みなさんは集中治療部(またはICU)、と言ってどのようなところかピンときますか?もしかすると、みなさんの大学の集中治療部がどのような役割を持っているのか、わかりにくいかもしれませんね。実は、病院によってICUの管理を『集中治療医』と『主治医』、どちらが中心で行うのか、どのような患者さんをICUで管理するのか、など異なるのです。ですから学生のみなさんにとっては、"ICUはよくわからないから、『なんとなく敷居が高い』『なんだか怖い』『具合が悪い人が多く集まっていて近寄れない』"と思っているかもしれません。でも安心してください。自治医大の集中治療部は、すべての医療者や学生にとって、いつでも開かれている、安心で、安全な場所なのです。

自治医大集中治療部は、日本でも一番古くから『closed-type ICU』(集中治療医が重症患者さんの治療に専念する)として活動していた歴史がある部署です。院内の重症患者を一手に引き受ける『最後の砦』として日々診療にあたっています。一般的な疾患(common disease)で重症化する患者さんから、大学ならではの複雑な背景疾患を有する患者さんまで、非常に多くの症例を経験することができる、日本でも稀有な部署です。私たちの部署で研修することで、重症患者さんの初期対応から管理方法、最先端の人工呼吸器や人工心肺(ECMO)など、入院患者さんを管理する上で必要な多くの経験を積むことができます。そのため、例年ほとんどの初期臨床研修医の先生たちが私たちの部署で研修をしています。

また、自治医大の医学生も私たちの部署で実習を行います。将来地域で研鑽を積む学生たちにとっても、重症患者さんのアセスメントやプレゼンテーションを学べるため非常に高い満足度が得られています。

みなさんが医師になる上で、重症な患者さんと出会わないことはないでしょう。将来、安心して重症患者さんの対応ができるような医師になりたくありませんか?自治医大で初期臨床研修を行う場合、大変な症例を一人でかかえて困ることはありません。私たち集中治療医がみなさんを全面的にバックアップしますから安心してください。さぁ、日本に誇れる集中治療部を見に来ませんか?スタッフー同、みなさんとより良い医療ができることを楽しみにしています。



自治医科大学 麻酔科学•集中治療医学講座

集中治療医学部門

教授 布宮 伸

講師 方山 真朱

【医師国家試験予想問題】

一般問題

血流分布異常性ショックをきたすのはどれか。2つ選べ。

- a 脊髄損傷
- b 肺塞栓症
- c 大量出血
- d 急性心筋梗塞
- e アナフィラキシー

正 解: a、e

解 説:

ショックの分類を理解することは、適切な治療を速やかに選択することが可能となります。全ての医療者が遭遇しうる病態ですから、しっかりと理解しましょう。

血流分布異常性ショックには、アナフィラキシー、脊髄損傷、敗血症が含まれます。

臨床問題

75歳の男性。喀血を主訴に搬入された。

現病歴:2日前から発熱と咳嗽とが生じてきた。夜間就眠時に喀血し、症状が持続したため救急車を要請した。

既往歴:70歳時に気管支拡張症が指摘されている。

生活歴: 喫煙は40本/日を55年間。

現 症:意識レベルは JCS II-30。身長 175 cm、体重 55 kg。体温 38.5℃。脈拍 120/分、整。血圧 90/40 mmHg。呼吸数 35/分。SpO₂ 80% (room air)。□腔内に大量の血液を認める。呼吸音は両胸部で coarse crackles を聴取する。心音に異常はない。

検査所見:動脈血ガス分析(自発呼吸、room air); pH 7.150、 PaCO₂ 55 Torr、 PaO₂ 45 Torr、 HCO₃ 24 mEq/L。

この時点で行うべき処置はどれか。

- a 大量輸液
- b 気管挿管
- c 昇圧薬投与
- d 非侵襲的陽圧換気〈NPPV〉
- e 高流量鼻カニュラ酸素療法〈NHFT〉

正 解:b

解 説:

人工呼吸換気を始める適応に関して設問しました。意識障害があり気道確保が困難な場合には、迅速な挿管による気道確保ならびに人工換気が必要です。本症例では喀血のため気道が確保されず、呼吸性アシドーシスも呈しているため、気管挿管を行うべきです。気道が危うい患者さんでは、NPPV や NHFT を選択しないように気をつけてください。